

令和7年第9回教育委員会定例会 議事録

1 教育長あいさつ

猛暑の夏季休業も終わりました。2学期がスタートして3日目。引き続き熱中症も心配されるほどの酷暑が続いています。委員の皆様、体調はいかがでしょう。

さて、子どもたちにとりまして、学びや成長が期待される2学期です。この夏に公表されました全国学調の結果概要について、教職員の皆さんの指導や家庭学習のおかげで子どもたちの成長や学習成果がうかがえる点がたくさんありました。平均正答率の向上や無回答率の減少も大切ですが、それ以上に、児童生徒質問紙いわゆる意識調査結果を注視してみました。とりわけ児童生徒の自尊感情や自己有用感、また学習に向かう意欲、地域や社会をよくする意欲などでは県や国との比較においては、優位性が見受けられました。

また、教師と児童生徒の関係性もおおむね良好との結果、これはとても重要ではないかと考えます。この後、指導主事から詳しく説明があります。

先日の校長会では、この全国学調の実施の目的をよく理解し、自校の分析をふまえて、ぜひ改善策を実践に移していただきたいこと。「本校の子どもたちは」と子どもたちの責任にするのではなく、子どもたちの実態をふまえて、どのように伸ばすかを教職員でしっかり検討していただきたい。教師は授業で勝負。その授業も自分がやりたい授業ではなく、求められている力を子どもにつけるための授業づくりをしていただきたいとお願いしました。

2 教育長の報告（別紙 教育長勤務報告のとおり）

3 議事録署名委員

○教育長

本日の署名委員は、岡田委員と佐々木委員をお願いします。

4 議決事項

① 指定校変更(校区外就学許可)について(新1年生分)

○大石学校教育課長より説明

変更理由)許可基準4「共働きで、希望校の校区内に保護者または保護者に代わるものがある場合」1件

<委員からの意見・質疑なし>

<全員一致で承認>

② 江津市立小、中学校の学校医等の公務災害補償に関する規則の一部を改正する規則制定について

○大石学校教育課長より説明

<委員からの意見、質疑なし>

<全員一致で承認>

5 報告事項

① 全国学力・学習状況 江津市結果概要について

○千代延指導主事より説明

4月14日～17日に開催された全国学力・学習状況調査の江津市の結果概要について説明

○天倉委員

非常に結果が良くてびっくりした。昨年良かったが本年度悪くなった学校もあり、どう考えたらいいものかと思った。ICTの活用については全校で進んでおり、取り組みの成果が出てよかった。

○千代延指導主事

全ての学校で授業改善を進めてもらっているが、成果として見えにくい部分もある。ただし、この結果を受けて何かのつまずきがあることは確かなので、これを手掛かりとして授業改善を進めてもらいたいと学校に伝えている。

○天倉委員

昨年しきりに言われたが、家庭学習の問題と、家でのスマホの利用時間やテレビの視聴時間についてはどのような状況か。

○千代延指導主事

江津市においても、全国の傾向と同じで、家で勉強する時間の減少傾向とタブレット、スマホの利用時間の増加傾向はある。

○福田委員

学年によって差が出ることはある。学校が楽しいと考えている中学生が多いことは非常に良いことだと思う。今後生きていくうえで大事なものは自己有用感であったり、自分が好きだということであったりで学力よりも大切だと考えている。児童生徒数の少ない学校は平均点に影響が出やすいので、これを結果として、これからどうしていくかを考えていけばいいと感じた。

○佐々木委員

ICTの活用については、随分数値が上がったので取り組まれた結果が出たと感じた。学力に関してはそれぞれの学校で分析して今後の取り組みに活かしてほしいと思う。やっぱりその教科が好きだという感情が大切。こう思えるように持って行くためには、学校での授業改善やその他の取り組みが大切だと考える。

○岡田委員

保護者として学力の結果が出ていなくても授業が好きだというのは安心する部分である。中学生は受験も意識していかなければならないので先生方にも頑張ってもらいたいと思う。また、先生との出会いも大切な要素なのかと思っている。

○教育長

小学校であれば担任と児童、中学校であれば教科担当者と生徒の関係性が大切で、教員の力量、指導力は非常に大きいと感じている。

○天倉委員

担任をどう配置するかが課題としてあると思うが。

○教育長

指導力のある教員をバランスよく配置できるといいが、本人の異動希望などへの配慮や異動のルールがあるので、なかなか思いどおりにはならない。校長と協議しながら調整を図っていきたい。

教員は授業で勝負だと思っている。授業力、授業づくり、授業改善をしっかりとしないと、子どもたちに授業が面白くないとか、好きになれないということになってしまう可能性がある。

○天倉委員

働き方改革で色々なことを事務職員にということが出ているが、学校で一番大切なのは授業だと思っている。

○教育長

働き方改革を進める目的のひとつに、教員が良い授業をするためということがある。このため授業以

外の業務を分類して、他の職種の人などにやってもらうよう整理をしていくこととなる。より良い授業を行うために働き方改革を進めているということを教員にもっと知ってもらう必要がある。

○佐々木委員

担任の人事については、小学校3年、4年のところに力量のある教師を置いてほしいと思っている。この時期は自我が芽生え、人を批判したりする時期になってくるので、この時期に認められたか認められなかったかで随分変わってくると思う。この時期に授業だけでなく人を好きになることが大切である。

○教育長

子どもたちの成長を見ていくうえで、いろいろな見方があると思うが、どの時期も大切だと考えている。

② 心の相談箱及び見守りフィルタの対応状況について

○大石学校教育課長より説明

心の相談箱1件、見守りフィルタ 2件 について報告
＜委員からの意見・質疑等＞

○岡田委員

対象者は現在学校に行っているのか。

○大石学校教育課長

現在学校に行っている。

○教育長

検索内容については該当校の管理職に伝えているので、引き続き見守りをしながら対応してもらうこととしている。

③ 教育大綱の策定について

○植田社会教育課長補佐より説明

教育大綱策定の進捗状況について説明

○天倉委員

教育大綱の素案ができれば中身の検討をする時間が欲しい。

○植田社会教育課長補佐

素案ができれば事前に資料を送付して見ていただくようにする。

○天倉委員

学校や子どもの意見を聞いてほしい。

○植田社会教育課長補佐

今後聞く機会を設定することになっている。

6 その他

① 江津市・東串良町子ども交流事業の実施報告について

○植田社会教育課長補佐より説明

8月20日から22日に行った交流事業の内容について報告

○天倉委員

参加した15名の人選はどのようにしたのか。

○植田社会教育課長補佐

参加の呼びかけに応募した者全員に参加してもらった。

○福田委員

参加した者の学年は。

○植田社会教育課長補佐

基本は小学校5年6年が中心で、中学生も2人参加した。10名募集したところ15名の応募があり、せっかくなので応募者全員に行ってもらった。

○教育長

市内全ての小学校から参加があった。

○天倉委員

素晴らしい活動だと感じた。このような活動を報告する場はないのか。

○植田社会教育課長補佐

子どもたちのプレゼンは非常によくできていて、提供してもらおうこととしているので何かの機会に紹介できればと考えている。

○教育長

発表の内容としては桑茶、赤瓦、神楽、江の川、有福温泉などで、15人とも自分たちで考えて素晴らしい発表をしていた。

【追加】

男女共同参画講演会について

○藤岡人権同和教育課長

10月16日開催の講演会について説明。

江津市人権施策基本方針の改訂について

○藤岡人権同和教育課長

基本方針改訂にかかる意見聴取について説明。

次回定例会 予定

10月10日(金)13:30 決定

午後3時49分終了